

STOP! 飲酒運転!

アルコールチェックシステム

# 出先でも簡単チェック、無線でデータ送信 「アルコールチェッカー」



繰り返される飲酒運転による悲劇。企業においてもドライバーの徹底した飲酒管理は、「社会的責任」として重要な問題となってきました。このたび、EMシーアクセスeを使って、出先のドライバーの飲酒管理が簡単にできるシステムが新登場！飲酒運転の抑止・追放に役立ちます。

取材協力/株式会社メイエレクトリック様



## アルコールチェッカー利用のメリット アルコール濃度を数値で表示、無線で転送・管理

- 吹き込んだ呼気中のアルコール濃度を0.00~0.99mg/ℓまでの数値で表示・管理することができます(呼気1ℓ中のアルコール濃度が0.01mg刻みで表示可能)。
- 測定結果を音声周波帯のパルスに変換できるため、そのデータをmcAccess eや携帯電話機、有線式の一般電話機等を用いて事務所等に転送できます。

## パソコン・システム活用によるメリット 測定結果をデータ保存、点呼業務にも活用OK

- アルコールを検出した場合、システム側から警告音とメッセージを発信。事務所側で止めるまで鳴り続けるため、確実・迅速に対応にあたれます。
  - 測定結果を保存しておくことで、過去にさかのぼって記録を閲覧、印刷することもできます。
  - 営業所出発時の点呼、及び出先からのアルコールチェックが可能\*。
- 他のシステムとのデータ連携(再利用等)もできます\*。 ※別途お打ち合わせが必要。

■基本仕様 ●外形寸法/33mm(W)×33mm(D)×60mm(H) ●重量/約35g(単4乾電池1本含む)

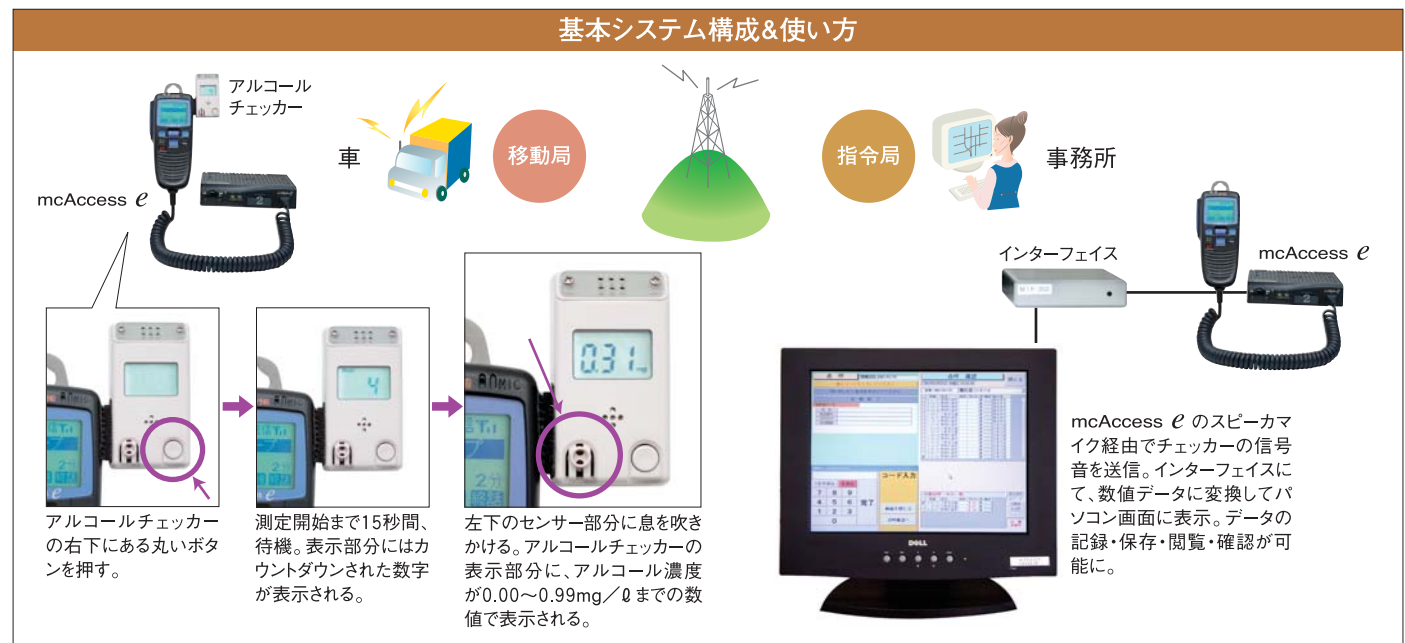
### 点呼業務支援システム「点助」

各種機能を備え、点呼業務を強力に支援!  
パソコンに、アルコールチェッカー、USBカメラ、運転免許証リーダを接続すると、酒気帯び乗務のチェックだけでなく、目視では見逃しがちな運転免許証期限切れなども簡単な操作で、厳しくチェック可能! 点呼業務を強力に支援します。

〈点呼業務支援システム「点助」を使った点呼の流れ〉  
①運転免許証の確認…本人の確認、免許証の期限切れ確認を同時にチェック。②アルコールチェック…呼気中のアルコール濃度を測定し、数値データ化。測定時の顔写真も同時撮影。③対面点呼…事務所の管理者が、パソコン画面で乗務員の方のデータを確認しながら点呼。



- mcAccess eのスピーカマイク経由による信号音の送信に関しては、車の窓を開閉した場合、ラジオをつけた場合など、さまざまな状況で実験しており、測定データが正常に受信できるという結果が出ています。
- アルコールを飲んでいなくても、摂取した食べ物や飲料水によっては、数値が表示されることがありますが、その場合はうがいを行うことで、表示が0.00mg/ℓになります。



お問い合わせは 株式会社メイエレクトリック 第3営業部 商事課 TEL:052-678-1116 <http://www.meielec.co.jp>  
EMシーアクセス・サポート株式会社 TEL:03-5302-0625 <http://www.mcaccess.co.jp/>  
・東海支店…TEL:052-569-1721 ・近畿支店…TEL:06-6242-8686